

# 演習 I

担当者 南方 建明

開講時期 通年 単 位 4

## ●講義の概要

前期は、受講者の関心に沿った小売業およびサービス業に関する文献を読み込むとともに、事例研究を通してその理論の企業経営における実践について講義、討論をおこなう。後期は、各自の研究計画に沿った文献や事例を取り上げ、それを読み込んで論点を報告し、その報告をもとに討論していく。

## ●講義の到達目標

修士論文を作成するために必要な基礎的理論と専門的知識を修得するとともに、研究課題を発見し、その課題の解明に向けて調査研究できる能力と思考方法を身につける。

## ●講義計画

- 第1回 1年間の演習の概要
- 第2～6回 文献の講読とディスカッション（日本の小売業態構造研究）
- 第7～10回 文献の講読とディスカッション（現代小売業の潮流）
- 第11～15回 文献の講読とディスカッション（サービス業のマーケティング戦略）
- 第16回 受講者の関心の深いテーマの確認
- 第17～23回 受講者の関心の深いテーマに関する文献研究とディスカッション
- 第24～30回 受講者の関心の深いテーマに関する事例研究とディスカッション

## ●成績評価基準と方法

特別な事情がない限り、すべての講義に出席し、授業への積極的な参画を求める。

前期は、文献の講読とディスカッションを行う。配点割合は50%。

後期は、受講者の関心の深いテーマに関する文献研究・事例研究とディスカッションを行う。配点割合は50%。

## ●テキスト又は参考文献

[テキスト]

- ・南方建明『現代小売業の潮流－統計データによる検証－』晃洋書房 2023年 3500円 ISBN4771036895
- ・南方建明『日本の小売業態構造研究』御茶の水書房 2019年 3600円 ISBN4275021175
- ・南方建明・宮城博文・酒井理『サービス業のマーケティング戦略』中央経済社 2015年 2800円 ISBN4502135019

この他、受講者各自の研究計画に沿った教材を選定する。

[参考文献]

授業中に適宜指示する。

## ●受講上の留意点

本講義では、自らの研究課題の発見と、その課題の解明に向けて、様々な文献を読み込み、事例を研究していく自主的な調査研究活動が求められる。その中で生じた疑問点や論点について討議し、また研究上のアドバイスをおこなっていくため、事前の準備、および講義内容を十分に復習し、研究を積み上げていくことが必要である。